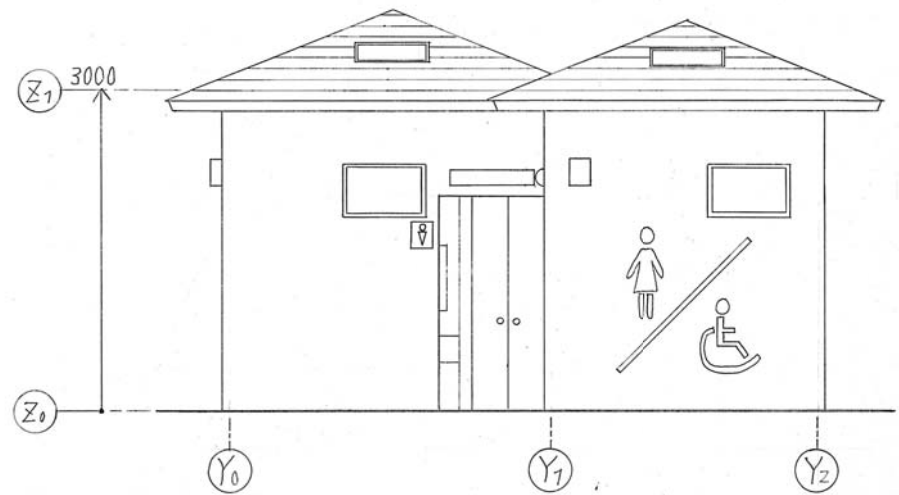


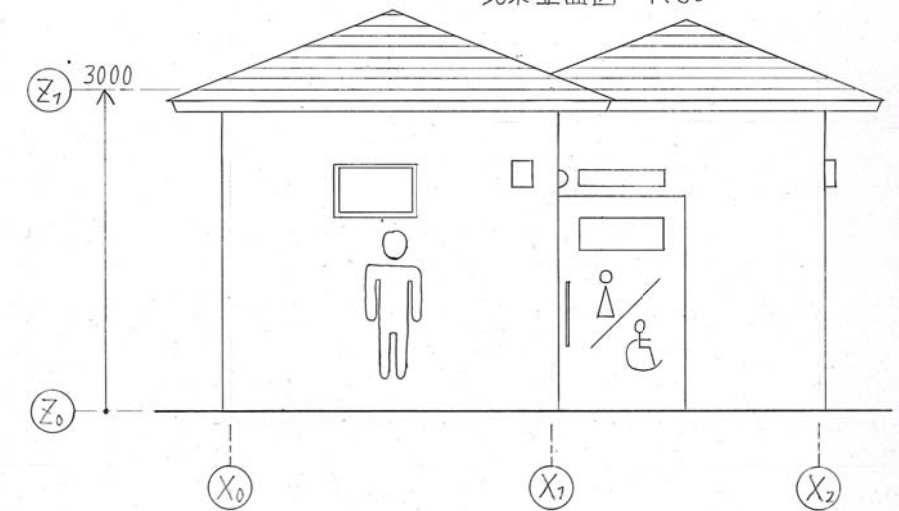
平面図 1:40

コンセプト文

男子トイレと多目的トイレをそれぞれ別々にすることで独立性をもたせ、落ちついてトイレをすることができます。また大便器の隣に棚をもうけることにより、トイレットペーパーや荷物を置くことができ、また、棚に手をつけて立ち上がることができるので手すりの役割もします。



北東立面図 1:50



南東立面図 1:50



外観は男子トイレと女子トイレ、多目的トイレが分かるように青と赤にし、また遠くからでもトイレのマークが見えるようになっています。また、天窗やはめ殺し窓を多くつけることで採光を確保しています。

